

# 米消費者物価の上振れでも米国株が続伸した背景

- 1月の米消費者物価指数（CPI）は市場予想を上回る上昇に。CPIの上振れでも米国株は4営業日連続の上昇を維持。
- CPI・コアCPIの前年比は先月から横ばい。衣料品と医療サービスの価格上昇は一時的要因が影響した可能性。
- VIX指数の低下により市場変動への懸念は後退。米長期金利上昇は利ざや改善期待から米金融株を押し上げ。
- 米長期金利が2.90%へ上昇する中、米国株に金利上昇への耐性が戻りつつあることは市場安定化の兆候。

## 1月の米消費者物価は市場予想を上回る上昇に

パウエル新体制での米連邦準備制度理事会（FRB）の金融政策を占う上で注目された2018年1月の米消費者物価指数（CPI）は、前月比+0.5%と市場予想（前月比+0.3%）を上回りました。変動の大きいエネルギーと食品を除いたコアCPIも、前月比+0.3%と同じく市場予想（前月比+0.2%）を上回る結果となっています。

CPI上振れによって金利上昇への懸念が高まったにもかかわらず、2月14日のS&P500指数は前日比+1.3%と4営業日連続の上昇を維持しました（図2）。この背景として、次の4つの点が挙げられます。

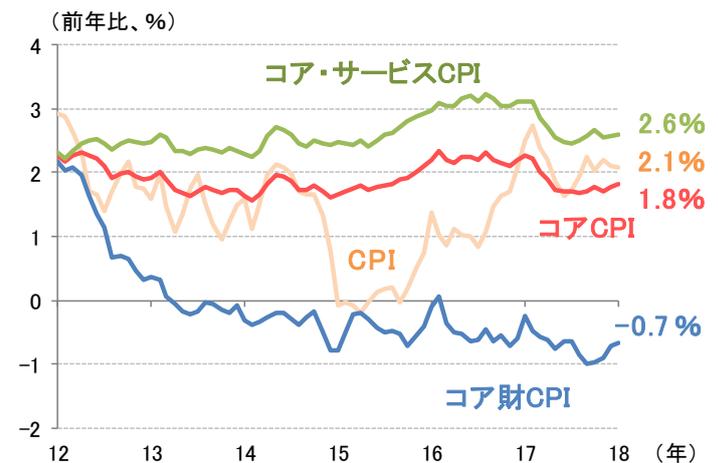
## CPI上振れでも米国株が上昇を維持した背景

- ① CPIおよびコアCPIの前年比伸び率は、各々+2.1%および+1.8%と2017年12月から横ばいとなった（図1）。
- ② コアCPIを主に押し上げた衣料品（前月比+1.7%）と医療サービス（前月比+1.3%）は、寒波到来やインフルエンザまん延など一時的要因が影響した可能性がある。
- ③ VIX指数が2月2日以来の20ポイント割れの水準へ低下し、株価変動への市場の懸念が後退した（図2下段）。
- ④ 米長期金利の上昇によって利ざや改善が見込まれる金融株が米国株の上昇を下支えした（2月14日のS&P500金融株指数は前月比2.3%の上昇）。

## 米国株に金利上昇への耐性が戻りつつある

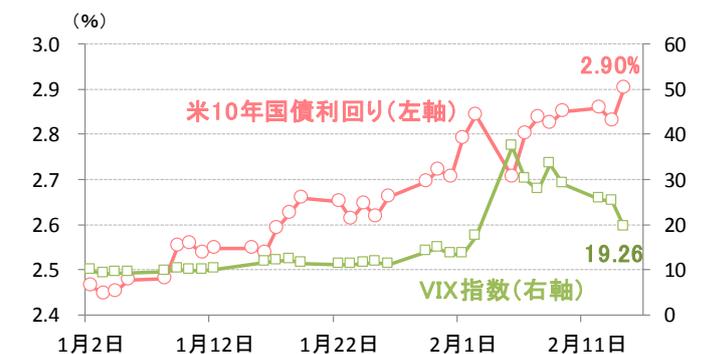
CPIの上昇を背景に米10年国債利回りが2.90%へ上昇する中、米国株に金利上昇への耐性が戻りつつあることは、米国株式市場が安定化に向かい始めた兆候と考えられます。次回3月20～21日の米連邦公開市場委員会（FOMC）までの重要イベントの第一関門（CPI統計）は無難にクリアした市場ですが、今後は引き続き2月28日と3月1日のパウエルFRB議長の議会証言に注目が集まりそうです。

図1：米国の消費者物価指数（CPI）の推移



(出所) 米労働省 (期間) 2012年1月～2018年1月  
(注) コアCPIはエネルギー・食品を除くCPI。

図2：2018年初来の米国株と米長期金利、VIX指数



(出所) ブルームバーグ (期間) 2018年1月2日～2月14日  
VIX指数：シカゴ・オプション取引所が、公表している指数。数値が高いほど投資家が相場の先行きに不透明感を持っているとされる。

## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、レグ・メイソン・アセット・マネジメントの情報を基に、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>